

1丁		裁判所				裁			
年	出生地	現住所	本籍	氏名	出生年月日	旧氏名	項	庁	名
三	六〇	一〇	三一	司法試験第二次試験合格	司法試験管理委員会	内閣			
四	六一	三	二八	東京大学法学部卒業	最高裁判所	内閣			
一二	六三	四	一	司法修習生を命ずる	最高裁判所	内閣			
三	六三	四	一	司法修習生の修習終了	最高裁判所	内閣			
四	七	二	二	東京地方裁判所判事補に補する	最高裁判所	内閣			
一二	七	二	二	宮崎地方裁判所判事補に補する	最高裁判所	内閣			
三	七	二	二	兼ねて宮崎家庭裁判所判事補に補する	最高裁判所	内閣			
四	七	二	二	簡易裁判所判事に兼ねて任命する	最高裁判所	内閣			

2丁										裁 判 所					年 号	月	日	事 項	庁 名	館 内 比 佐 志
	〃		五		〃		〃		〃		〃		平成三					宮崎簡易裁判所判事に補する	最高裁判所	
	〃		六		一二		一〇		〃		七		四					簡易裁判所判事兼判事補に任命する	内 閣	
	二九		七		一四		六		〃		一		二四					東京簡易裁判所判事に補する		
(期間は平成五年七月二日までとする)										東京地方裁判所判事に補する									最高裁判所	
外務事務官(経済協力局)に併任する										検事二級(東京地方検察庁検事)に任命する									法 務 省	
(期間は平成四年十月十日までとする)										大蔵事務官(国際金融局開発金融課課長補佐)に併任する									大 蔵 省	
外務事務官(経済協力局)に併任する										任する										
(期間は平成四年十二月十九日までとする)										外務事務官(経済協力局)に併任する									外 務 省	
外務事務官(経済協力局)に併任する										(期間は平成五年六月十六日までとする)										
外務事務官(経済協力局)に併任する										〃										
〃										〃										

3丁			裁 判 所										年 号 月 日	事 項	庁 名	館 内 比 佐 志
	〃	〃				〃	〃				〃	〃	平成 六 七			
	〃	〃				〃	〃				〃	〃				
	〃	一二				〃	〃				〃	〃				
兼ねて前橋家庭裁判所判事に補する	前橋地方裁判所判事に補する	判事兼簡易裁判所判事に任命する	前橋簡易裁判所判事に補する	兼ねて前橋家庭裁判所判事補に補する	前橋地方裁判所判事補に補する	最高裁判所事務総局総務局付を免ずる	最高裁判所事務総局総務局付を命ずる	東京簡易裁判所判事に補する	より判事の職務を行わしむる者に指名する	判事補の職権の特例等に関する法律第一条の規定に	東京地方裁判所判事補に補する	判事補兼簡易裁判所判事に任命する	任を解除する	大蔵事務官（国際金融局開発金融課課長補佐）の併		
最高裁判所		内 閣	〃				〃	最高裁判所				内 閣	大 蔵 省			

4丁			裁 判 所				
年 号	月	日	事 項	庁 名			
平成一三	八	一	東京地方裁判所判事に補する				
			最高裁判所事務総局民事局参事官を命ずる				
			東京簡易裁判所判事に補する	最高裁判所			
"	九	一四	法制審議会幹事に任命する（倒産法、民事・人事訴訟法部会）	法務省			
"	一四	一	最高裁判所事務総局民事局参事官を免じ				
			最高裁判所事務総局民事局第二課長を命ずる	最高裁判所			
"	一五	一九	法制審議会幹事に任命する	法務省			
"	一六	四一	最高裁判所事務総局民事局第二課長を免ずる				
			最高裁判所裁判所調査官に充てる	最高裁判所			
"	"	六	法制審議会幹事を免ずる	法務省			
"	六	三〇	裁判所法第四十条第三項の規定により兼官たる簡易裁判所判事につき任期終了				
			最高裁判所裁判所調査官に充ててことを解く	最高裁判所			
"	一八	七八	検事一級（東京地方検察庁検事）に任命する	法務省			

館 内 比 佐 志

所 判 裁								館内比佐志	
年号	月日	事	項	庁	名				
平成一八	八七	内閣法制局参事官(第一部)に併任する		内閣法制局					
"	一一一	平成十九年司法試験(新司法試験) 考查委員に併任する							
		併任の期間は平成十九年十月三十一日までとする		法務省					
"	"	法制審議会幹事に併任する		"					
"	一二一	第二部に併任する		内閣法制局					
"	一九四六	法制審議会幹事の併任を解除する		法務省					
"	七六	第二部の併任を解除する		内閣法制局					
"	一一九	平成二十年司法試験(新司法試験) 考查委員に併任する							
		併任の期間は平成二十年十月三十一日までとする		法務省					
"	二〇一一	平成二十一年司法試験(新司法試験) 考查委員に併任する							
		併任の期間は平成二十一年十月三十一日までとする		"					
"	二二一〇一六	平成二十二年度司法試験(新司法試験) 考查委員に併任する							

6丁		裁 判 所							
		年	号	月	日	事	項	庁	名
						任する		法務省	
						併任の期間は平成二十二年十月三十一日までとする		法務省	
						平成二十三年司法試験（新司法試験）審査委員に併任する			
						併任の期間は平成二十三年十月三十一日までとする			
						平成二十三年司法試験（司法試験予備試験）審査委員に併任する			
						併任の期間は平成二十三年十月三十一日までとする			
						内閣法制局参事官（第一部）の併任を解除する		内閣法制局	
						判事に任命する		内閣	
						東京高等裁判所判事に補する		最高裁判所	
						平成二十三年司法試験審査委員に任命する			
						任期は平成二十三年十月三十一日までとする			
						平成二十三年司法試験予備試験審査委員に任命する			
						任期は平成二十三年十一月三十日までとする		法務省	

[illegible]

8丁										裁 判 所			
								〃	〃				年
								六	五				号
								一	一				月
								一	一				日
								部の事務を総括する者に指名する	部の事務を総括する者に指名する	東京簡易裁判所判事に補する	部の事務を総括する者に指名する	東京高等裁判所判事に補する	仙台地方裁判所長を命ずる
								〃	〃	〃		最高裁判所	事
													項
													庁
													名

館内 比佐志